

人見知りな子供を減らす

この企画は、加治木にいる人見知りな子供を減らすためのものです。

なぜ、この企画なのかというと、加治木にいる子供は元気が少ないと思うからです。また、歩いている人に対してくねないイメージもあります。私は、あいさつをしようとしたら、朝好のに「こんにちは」と自分が言っ、てしまうことがあるので、あまりしたくないです。だけど、少しスッキリするので、いつもしています。

私は人見知りな子供を減らす方法として、幼、保育園や公園や小学校のバザーなどの、人が楽しみに来る場所で、知らない人とふれ合うイベントを開けば良いと思います。このイベントは具体的に、遊んだり話したりして、仲良くなることが重要です。主に、知らない人とのうちとけ方を知、たり、知らない人へのきょうふ心を捨てることが目的です。これ

なら、人見知りにならずに、あいさつができるようになると思います。また将来、友達や知り合いなどの付き合いが良くなると思います。

他にも、知らない人と一緒に行動できるようにしたり、良い人や悪い人や自分に合、たタスプの見分け方を知、たり、いろいろなことに役立ちます。

この企画で人見知りの子供が少しでも減れば、子供が他人と接しやすくなり、元気にあいさつができる加治木のイメージができてくると 생각합니다。これからは友達や知り合いが多い加治木のイメージもできてい、てほしいです。